

学校法人聖学院
聖学院広報センター所長 山下 研一
〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院大学で、前ウィーンフィル・コンサートマスター、 ダニエル・ゲーデ氏の音楽会が行われます。

10月30日(月)午後6時より、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団でコンサートマスターを務めていたヴァイオリニスト、ダニエル・ゲーデ氏をお迎えして、大学創立記念音楽会が行われます。音楽会後半では、聖学院フィルハーモニー管弦楽団との共演も予定しています。会場となる本学チャペル(設計 香山壽夫氏)は今年6月に日本芸術院賞を受賞した大変評価の高い建築物です。音楽会は、地域の方々にも開かれており、外部より多くの入場者(600名程度)が予定されています。

記

聖学院大学創立18周年記念音楽会

「ウィーン・アルカディア・デュオによる音楽の夕べ」

日時 10月30日(月)開演 午後6時(開場 午後5時半)

場所 本学チャペル(埼玉県上尾市戸崎1-1)

演奏 ウィーン・アルカディア・デュオ

曲目 モーツァルト「ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K.454」

クライスラー「美しきロスマリン」 他

ピアノは2006年9月に大学チャペルに設置された、スタインウェイで演奏されます。

ウィーン・アルカディア・デュオ 出演者プロフィール

ダニエル・ゲーデ (Prof. Daniel Gaede) ヴァイオリン

1966年ドイツのハンブルク生まれ。数々のコンクールに優勝、世界的演奏活動を展開。

28歳の若さで、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団及びウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに就任(～2000年)。現在はニュルンベルク音楽大学教授の職にあり、わが国での演奏会出演も多い。

マリノ・フォルメンティ(Marino Formenti) ピアノ

北イタリアのミラノに生まれる。ソリストとしての活動はもとよりアンサンブル・クラングフォーラム・ウィーンのメンバーとして室内楽にも積極的に取り組んでいる。

聖学院大学(学長 阿久戸光晴)

1988年設立。大学は3学部6学科(政治経済/コミュニティ政策/欧米文化/日本文化/児童/人間福祉学科)のほか、大学院、総合研究所を有する。「面倒見のよい大学、入って伸びる大学」として少人数教育による人間教育に励み、埼玉県の地方自治体活性化研究に力をいれる。

取材のお申し込み・お問い合わせは、下記へお願いします。

聖学院広報センター 担当: 山下、今村

電話(ダイヤルイン) 03-3917-8530 FAX 03-3917-5839

e-mail pr@seig.ac.jp 大学ホームページ <http://www.seigakuin.jp/>